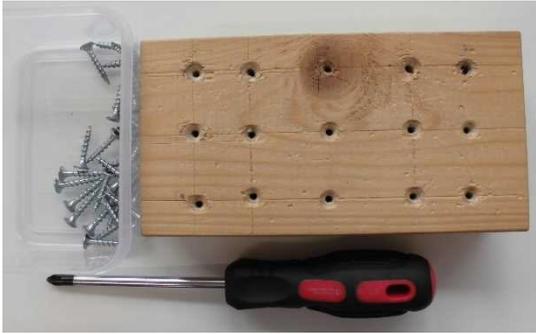
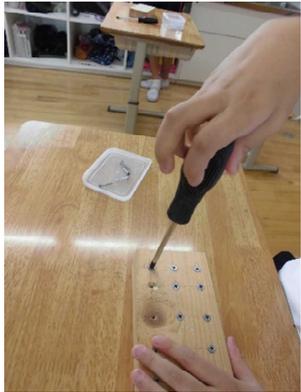


自立活動 教材教具カード

名称	ドライバーによるねじのはめ外し
区分・項目	5 身体の動き（3）日常生活に必要な基本動作に関すること
課題内容	<p>次のような子どもに対する課題</p> <ul style="list-style-type: none"> • 手指の発達が未分化な子ども • 指先や手首を使うことに課題がある子 • 手元を注視することに課題がある子ども • 集中することに課題がある子ども <p>目的・目標</p> <ul style="list-style-type: none"> • 手指の巧緻性の向上 • 目と手の協応動作の獲得 • 課題への集中・持続 <p>衣服の着脱時など身辺処理が一人でできる。集中の持続を身に付け、作業学習等に寄与する。</p> <p>取組</p> <p>• ねじを穴にセットし、ねじの頭にプラスドライバーを合わせて指や手首を使って回して止める。すべて止めた後、同じ要領でドライバーを回してすべてを外す。穴があることでどこに入れるかが分かりやすい。回せなくなるところが終了になるため終わりが明確である。力は必要ないため要領さえつかめば、楽しさも芽生える。分かりやすさや楽しさから課題に対する集中が持続する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
材料、購入先 予算価格	<p>廃材（17 cm×9 cm×4 cm）、+ドライバー20 cm（110 円）、ねじ 15 本（長さ 2、5 cm×8 mm）</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> • 順番にはめていくことで認知向上の課題となる。 • はめる速度、外す速度をストップウォッチで測ることで作業効率の向上が期待できる。